

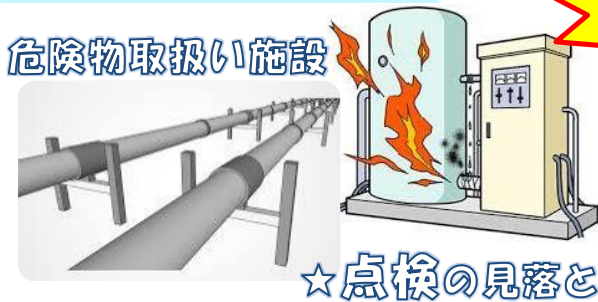
平成30年度

き け ん ぶ つ あ ん ぜ ん し ゅ う か ん
危険物安全週間

平成30年6月3日(日)~6月9日(土)



それ



危険です!

危険物安全週間が実施されます!

毎年6月の第2週は全国一斉に「危険物安全週間」が実施されます。今年は6月3日(日曜日)から9日(土曜日)までの7日間です。この週間は、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発の推進により、各事業所における自主保安体制の確立を図ることを目的に創設され、期間中、全国で様々な行事等が行われます。

塩釜地区消防事務組合・塩釜地区防災安全協会

危険物安全週間中は、塩釜地区消防事務組合においても
平成30年度危険物安全週間推進標語

「この一球届け 無事故へ みんなの願い」

をスローガンに、危険物施設への立入検査の強化、通報・消火などの訓練指導、リーフレット配布などを行い、危険物に起因する災害の未然防止に努めて参ります。

平成30年度危険物安全週間推進ポスターのモデルは、エイベックス所属の「上地 結衣選手」です。



私たちの身の周
りには多くの危
険物があります。



『危険物』とは？

消防法で定められているもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。

1. 火災発生の危険性が大きい
2. 火災拡大の危険性が大きい
3. 消火の困難性が高い

皆さんの身の回りにある危険物を含む商品の安全な使用・保管をお願いしています。

◎危険物を含む商品の例

燃料

ガソリン、
軽油、灯油



塗料

合成樹脂塗料、
ラッカーシンナー



化粧品

マニキュア、
除光液



その他

防水スプレー、アウトドア
用助燃剤、アロマオイル、
高濃度アルコール飲料

◎危険物を含む商品を使用・保管するときの注意事項

- ・風通しが良く、換気の良い場所で行いましょう。
- ・火気(ガステーブル、ライター等)の回りで使わないようにしましょう。

危険物事故の発生状況

全国における平成28年中の危険物施設における事故は571件（火災215件、流出356件）
死者2名となっており、件数は前年と比べて11件増加し、依然高い水準で推移しています。

危険物取扱事業所の事故防止対策としては、法令による規制に併せて、それぞれの施設における
日常点検の徹底や作業員の安全意識を高めることが重要です。